



運動の背景

韓国は何千年もの間一つの国でしたが、国民の意思に反して七十年以上の間二つの国に分けられてきました。壊滅的な朝鮮戦争と進行中の核危機によって証明されているように、この分裂は、北東アジアと世界における深刻な不安定性と同様に半島に対する深刻な苦しみを引き起こしました。

過去2年間、安全保障上の懸念と、南北両国の関係改善に多大なる努力が払われてきましたが、途中、何度となく引き起きた後退は、より前進するための戦略的な枠組みの必要性を指摘します。そうした包括的な枠組みは、全ての国民に自由と繁栄をもたらす、コリアンが長きにわたって描いてきた、統一された朝鮮半島により達成されます。

プログラムコンセプト

ワンコリア国際フォーラムは、全体総会と個別のテーマについて扱う分科会によって構成されます：

統一コリアへのアクション；新しい統コリアと経済的機会；非核化と統一コリアの文脈の中での永続する平和；北朝鮮の宗教の自由と人権擁護

韓国や世界のコミュニティから著名な市民社会のリーダー、政策立案者、学者が招かれて、統一コリアに向けての重要な要素の検討。“弘益人間”というコリアンが共有する崇高な理念の具現化に向けて、議論を行います。本フォーラムでのベストプラクティスや教訓は、朝鮮半島での草の根行動キャンペーンおよび在外コリアン、ならびにワンコリアグローバルキャンペーンの活動家によっても共有されます。

近年の発展は重大な障害を明らかにしましたが、また朝鮮半島の統一のための歴史的な機会を与えました。この意味で、本フォーラムの開催は非常に適切でタイムリーになり、あなたの貢献は最も意義深いものになるでしょう。

ワンコリア国際フォーラムに引き続き、大韓民国の独立記念日である8月15日には、ソウルの国際展示場（KINTEX）にて、大韓民国独立運動“コリアンドリーム- Action for Korea United フェスティバル2019”が、在外コリアンを含む、韓国の市民社会活動家と指導者により開催されます。

共催者は、自由、民主的価値、法の支配、万民に与えられた人権を擁護する共通のアイデンティティと文化遺産に基づいて、核のない、朝鮮主導の平和的統一を緊急であり、遠方の目標ではないと主張しています。私たちは、統一コリアは、何千年前から存在する“弘益人間”の理想 - 「全人類のより大きな利益のために生きる」を実証するべきであると信じています。

目的

- 長年の間、コリアンが描いてきた、万民のための自由と繁栄の統一された国を実現するための道を開くための包括的な戦略的枠組みを開発すること。
- 非核化、経済、宗教の自由、市民社会の行動などの重要な問題を推進するための革新的なアイデアを生み出すこと。
- 統一コリアに対する国際的サポートを構築する。

テーマ

統一コリアのための歴史的機会: ビジョン、リーダーシップ、アクション

共催

- グローバル・ピース・ファウンデーション
- アクション・フォー・コリア・ユナイテッド(Action for Korea United)
- 韓国憲政会
- イーストウエストインスティテュート(EastWest Institute)

パートナー

- 民主平和統一諮問委員会
- 忠南大学・国家戦略研究所

参加者

著名な政策立案者、学者、国内および国外の市民社会のリーダー

スケジュール (暫定)

8月14日: ワンコリア国際フォーラム (ソウルプラザホテル)

10:00 AM.....開会式 (グランドボールルーム, LLフロア)

開会式では、国内、海外から専門家を招き、統一コリアがどうあるべきか、そして、自由と繁栄を保障する統一を実現するための包括的な枠組みを考察します。

12:15 PM.....昼食 (グランドボールルーム, LLフロア)

1:00 PM.....分科会 I

- **統一コリアへのアクション** (グランドボールルーム, LLフロア)

このセッションでは、統一のための韓国・国外の市民社会の役割について議論します。統一は全てのコリアンにとって決定的な影響を与える歴史的なマイルストーンです。

朝鮮半島内外での統一のための幅広い合意と統一コリアに対する国際的な支援を構築するためには、国際協調努力が極めて必要です。このセッションでは、統一コリアのための全てのコリアンの役割、戦略、そしてサクセスストーリーを検証します。

- **新しい統一コリアと経済的機会 I** (ダイヤモンドホール, 22階) (経済政策についての専門家ラウンドテーブル)

このセッションでは、南北の極端な経済格差を克服し、それぞれの地域の力強い経済からの潜在的な関与と投資を最大化することができるよう、経済を統合するための政策の枠組みを探ります。このセッションでは、次のような質問を検討し

ます。統一、および経済統合は、南北両国の国民にどのように役立つのか。南北間には極端な経済格差とがあり、ここから北の住民の南への大量の移動を避ける方法は？ 起業家精神、南北コリアの経済への国際的参加、資本へのアクセスを促進するための枠組みをどのように確立するか？ この経済統合が地域や世界市場にどのように役立つのか。また、国際社会がこの統合にどのように貢献できるのか。

- **統一コリアの枠組みの中での非核化と持続的平和 I**

(ルビーホール, 22 階) (専門家ラウンドテーブル)

核は、朝鮮半島、北東アジア、そして世界的にも、依然として大きな安全保障上の脅威となっています。何十年にもわたる国際社会の多大な努力と過去 2 年間の期待の高かった複数の首脳会談にもかかわらず、ベトナムでの米朝首脳会談の失敗により、双方の合意は絶望的な状況であることを提起しました。このセッションでは、朝鮮半島統一というより大きな枠組みの中で、朝鮮半島の非核化の可能性を追求していきます。

- **北朝鮮の宗教の自由と人権における提唱** (オパールホール, 22 階) (専門家ラウンドテーブル)

信仰の自由、信仰および良心はすべての人々の最も基本的な人権であり、国際法ではそのように認識されています。世界人権宣言は、第 18 条で次のように述べています。「すべての人は、思考、良心、および宗教の自由を得る権利を有する。この権利には、自身の持つ信仰または信念を変える自由、および単独でまたは他の人々と共同体で、あるいは公的または私的に、教育、実践、崇拜および遵守に対する彼の宗教または信念を表すための自由が含まれます。朝鮮民主主義人民共和国憲法第 68 条は、次のように述べているにもかかわらず、市民に信教の自由と信仰の自由を与えてはなりません。“国民は、宗教的信仰の自由を有する。この権利は、宗教的建造物の建設および宗教的儀式的開催を承認することによって付与される”

戦略計画の策定は、朝鮮民主主義人民共和国中での信仰の自由と信仰の自由を促進するための基礎となるものであり、あらゆる分野の生活と商業における市民社会の関与のためのアンカーを提供します。

2:30 PM.....ブレイク

3:00 PM.....分科会 II

- **新しい統一コリアと経済的機会 II** (ダイヤモンドホール, 22 階)

(経済開発についての専門家ラウンドテーブル)

このセッションでは、次のような質問が問われます；どのような経済政策が最も重要で、喫緊に必要とされているか？

民間部門の役割は何ですか？ これらのプロジェクトの地域および世界への影響は何ですか？ 参加対象は誰であるか？ 国際機関はどのように協力することができるか？ これらのプロジェクトからどのような雇用機会を生み出すことができ、誰が恩恵を受けることができるか？ 漢川の奇跡は主に、非常に積極的で前向きなインフラキャンペーンによって推進された。

このモデルは北の開発にも適用できるか。

- **統一コリアの枠組みの中での非核化と持続的平和 II**

(ルビーホール, 22 階) (専門家ラウンドテーブル)

- **北朝鮮の宗教の自由と人権における提唱 II**

(オパールホール, 22 階) (専門家ラウンドテーブル)

4:30 PM.....延長

August 15: コリアンドリーム - Action for Korea United フェスティバル 2019 (2:00 - 5:00PM)

(Korea International Exhibition Center - KINTEX)